

龍谷大学世界仏教文化研究センター E-journal
『世界仏教文化研究』執筆要綱 スタイルシート

用紙サイズ：A4 版
文字数：40 字
行数：36 字

題名は 18 ポイント明朝体(太字)

—副題は 12 ポイント明朝体—

中寄せ
10.5pt

1 行空け

章 I, II, III … (ローマ数字太字)
節 1, 2, 3 … (アラビア数字)
項 (1), (2), (3) … (括弧付きアラビア数字)

能仁正顕 (Masaaki Nōnin)
龍谷大学世界仏教文化研究センター長
(Director, Research Center for World Buddhist Cultures)

右寄せ
10.5pt

2 行空け

I 章題名は 10.5 ポイント明朝体太字

1 節題名は 10.5 ポイント明朝体

Times New Roman

注釈番号

1 行空け

ルビ 4pt
オフセット 1pt

(本文開始) 唐澤は「^{からさわ}」¹と述べている。オッペンハイムによると、それは“ ”²であるという。また那須は、

1 行空け

2 マス空け

〇〇引用文³

1 行空け

と説明している。(本文終了)

図は Jpeg ファイルで別途、データで送ること。本文中に図の位置を明示すること。

図 1 キャプション

本文了後、「以上」とつけること。 { 以上

参考文献

Kameyama, Takahiko. ““Correct Awareness and Firm Belief” (*shinchi*) in the *Saigokanjō jōgyō shin'yōhō*.” *Journal of Indian and Buddhist Studies* 64, no. 3 (March 2016): 1310-1315.
Oppenheim, Janet. *The Other World: Spiritualism and psychical research in England, 1850-1914*. Cambridge: Cambridge University Press, 1988.
唐澤太輔『南方熊楠の見た夢—パサーージュに立つ者—』勉誠出版、2014 年。
能仁正顕「阿含経から大乘への展開」『龍谷大学論集』第 460 号、2002 年。

アルファベット昇順に並べること

脚注
9pt

¹ 唐澤太輔『南方熊楠の見た夢—パサーージュに立つ者—』勉誠出版、2014 年、50-52 頁。
² Janet Oppenheim, *The Other World: Spiritualism and psychical research in England, 1850-1914* (Cambridge: Cambridge University Press, 1988), 56.
³ *Ibid.*, 101.

1. 本文におけるフォントは明朝体を基本とする。アルファベットおよび英数字は **Times New Roman** を基本とする。その他のフォントを使用する場合は、原稿内にその旨わかりやすく指定する。
2. フォントサイズは以下の通りに定める。
 - ・ 題名：18 ポイント(太字)・ 副題：12 ポイント
 - ・ 執筆者名：10.5 ポイント
 - ・ 本文：10.5 ポイント
 - ・ 各章の題名：10.5 ポイント(太字)
 - ・ 各節の題名：10.5 ポイント
 - ・ 注番号：10.5 ポイント
 - ・ 脚注：9 ポイント
3. 原稿レイアウトは以下の通りに定める。
 - ・ 用紙サイズ：A4 版
 - ・ 文字数：40 字
 - ・ 行数：36 字
4. 漢字等にルビを振る場合、サイズは4 ポイント、オフセットは1 ポイントとする。
5. 和文における句読点は「、」「。」を用いること。「,」「.」等は使用しない。
6. 注釈番号は本文中の右肩に、¹ ² ³のように示し、通し番号とする。
7. 原稿中（日文・英文共通）における章・節および項は原則として次の記号を用いる。
 - 章 I, II, III.....(ローマ数字大文字)
 - 節 1, 2, 3.....(アラビア数字)
 - 項 (1) (2) (3)...(括弧付きアラビア数字)必ず章は設けること。節、項に関しては必要に応じて使用する。